

やさしい雨音のように、 暮らしにそっとなじむお菓子を。

焼き菓子店 花雨 加藤奈桜子 Kato Naoko



インテリアの仕事を離れ、子育ての時間に向き合う中で、加藤さんはほんの少しの孤立感を感じていました。

その気持ちをほどくように始めたのが、自宅でのお菓子教室。やがて「売ってほしい」という声に背中を押され、縁あって生まれた小さなお店が、焼き菓子店「花雨」です。

大切にしているのは、家族が安心して食べられる、やさしくて正直な味。

とがらせない、飾りすぎない。「おいしいね」と自然に言葉がこぼれる味をめざしています。

店名に込めたのは、桜のあとに降る静かな雨の記憶。

切なさ、次の楽しみが同時に訪れる時間です。おやつを通して、人と人がゆるやかにつながっていく。そんなおすそわけの輪が、今日もこのお店から広がっています。

■ 加藤さんのおすそわけは、
お菓子づくりのレシピを教えることです。

連絡先は、Instagram: @kau_yakigashi

花雨 筑西市甲870

Instagram

